

第三級海上特殊無線技士試験問題

無線工学

(注) 次の各問題の記述について、正誤のいずれかを選び、答案用紙の答欄に正しく記入(マーク)すること。

1. 電波の伝わる速さは、音が大気中を伝わる速さよりも速い。
2. 搬送波の周波数を音声信号で変化させると、AM (A3E) 電波が得られる。
3. ホイップアンテナは、全方向性(無指向性)アンテナである。
4. 電離層波と地表波では、地表波の方が遠方まで伝わる。
5. スケルチつまみは、送信する電波の雑音を消すために使用する。
6. アンテナは、電波を空中に放射したり、捕えたりする働きをする。
7. DSB (A3E) 方式の無線電話装置は、プレストークボタンを押すと直ちに電波が発射される。
8. FM (F3E) 方式の無線電話装置には、スケルチのつまみがある。
9. 超短波(VHF)帯の電波は、光に似た性質をもっているの見通し距離内の通信に適している。
10. どんな小形の木造船も、船舶用レーダーで十分探知できる。